



東日本大震災から6年経りました。

日本は自然災害の多い国です。いつ、どこで、災害が発生してもおかしくありません。滋賀県は災害の少ない県です「安全神話」にあぐらをかいていることは出来ません。

平成29年3月9日（木）

「第35回滋賀県社会福祉学会」に、悠紀の里が災害について取り組んでいることを発表させていただきました。

近隣の指定避難場所を見学しました。ベンチ式のかまどや車椅子でも移動ができる環境がありました。



災害に備え平常時から

- ①防災訓練に参加
  - ②水の確保
  - ③薬の管理（内服薬の把握）
  - ④人とのつながり
- が必要です。